

**講座  
26**

**面白くてためになる：西洋美術の歴史**

【定員】100名      【受講料】 2年会員13,380円   1年会員 15,060円   聴講生 20,080円

『美術』美術 I      【時間】 毎回10時30分～12時00分 (計12回)

**概要**

西洋美術の作品を理解するためには、一度美術史全体を見渡しておくが便利だ。今回は洞窟壁画からルネサンス美術、印象派を経て20世紀のシュルレアリスムまでを通観し、併せて作品が生み出された社会的な背景も解説します。「美術史は苦手」の方にもお勧めです。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(月)	高津市民館 大会議室	古代ギリシャ・ローマ美術：西洋美術の基本形	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹
2	10/ 7(月)		中世1ビザンティン美術・ロマネスク美術：敬虔なる宗教美術	
3	10/28(月)		中世2ゴシック美術：自治都市の美術	
4	11/11(月)		初期ルネサンス美術：古代ローマ美術の再生からの出発	
5	11/25(月)		盛期ルネサンス美術：完璧な絵画・神々しい彫刻	
6	12/ 2(月)		北方美術：フランドル（現ベルギー）から16世紀のドイツへ	
7	12/ 9(月)		バロック美術：対抗宗教改革と絶対王政	
8	12/23(月)		ロココ美術から新古典主義：軽やかさと重厚さ	
9	1/27(月)		ゴヤとロマン主義：時代の大きな転換期を迎えて	
10	2/10(月)		写実主義と印象派：近代社会を反映する美術	
11	3/ 3(月)		象徴主義と世紀末芸術：幻想の彼方へ	
12	3/10(月)		20世紀美術：造形の新しい冒険	